

## 目 次

I. 全シラバス学習項目一覧	1
II. ボランティア養成研修(入門編)	3
1. 法・制度を学ぶ (120分)	4
2. 関係機関における被害者支援 (120分)	6
3. 被害者への関わり方 (120分)	8
4. 各支援団体について知る (60分)	10
5. 被害者の声を聞く (60分)	11
6. 被害者を取りまく状況を知る (120分)	12
III. 支援員養成研修 (初級編)	15
1. 被害者を支援するための制度 (1) : 基本的な法律と制度 (180分)	17
2. 被害者を支援するための制度 (2) : 関係機関・団体の役割 (600分)	20
3. 被害者の理解 (420分 : 講義 240分、ロールプレイ 180分)	23
4. 被害者への支援 (1) : 団体として提供するサービス (60分)	26
5. 被害者への支援 (2) : 基本的なスキル (300分)	27
6. 被害者への支援 (3) : 直接的支援の方法 (120分)	29
7. 被害者への支援 (4) : 日常生活支援の方法 (120分)	31
8. 被害者への支援 (5) : 社会資源の活用 (60分)	32
9. 被害者への支援 (6) : 精神症状とその治療方法 (60分)	33
10. 被害者への支援 (7) : 自助グループ (60分)	34
11. 支援者の自己理解 (1) : 支援者自身のストレスマネジメント (60分)	36
12. 支援者の自己理解 (2) : 支援者の倫理 (60分)	37
13. 支援者の自己理解 (3) : 自分に気づく演習 (120分)	38
14. 組織のありかた (180分)	40
IV. 相談員養成 (前期) 研修 (中級編)	43
1. 最新情報へのアクセスと活用	45
2. 支援と関連する法律、制度、情報	46
3. リスニング技術	49
4. 直接的支援の展開	50
5. 性被害等当事者支援の留意点	51

6.	DV被害当事者支援の留意点	52
7.	外国籍・障害者支援の留意点	53
8.	ロールプレイ	54
9.	支援者の自己理解：集団内の自己	55
10.	組織の運営	56
11.	関係機関との連携	58
12.	被害者の声を聞く	59
13.	事例検討（ケーススタディ）	60
14.	生活再建への支援	64
15.	ネットワーク作りを学ぶ	65
16.	支援者のセルフケア	66
17.	補助的支援業務	67
18.	事例検討（検討会の参加）	68
19.	補助的事務業務	68
V.	相談員養成（後期）研修（上級編）	71
1.	最新情報へのアクセスと活用	73
2.	支援と関連する法律、制度、情報	74
3.	面接相談技術（1）：概論	76
4.	面接相談技術（2）：支援	77
5.	面接相談技術（3）：ロールプレイ	78
6.	カウンセリング技術（1）：心情把握と変化の促進	79
7.	カウンセリング技術（2）：意思決定	80
8.	カウンセリング技術（3）：ケース別の支援目標	81
9.	ケース支援の展開	82
10.	自助グループの運営	87
11.	関係機関との連携	88
12.	支援員の自己理解：支援員のサポート	90
13.	育成の技術	91
14.	組織の運営：事務業務	92
15.	補助的支援業務	93
16.	自助グループ運営業務：運営補助	95
17.	関係機関との連携実務：訪問、挨拶等	95
18.	事例検討	96
19.	補助的事務業務	97
20.	「被害者の声を聞く」の運営	98

VI. コーディネーター養成研修	99
1. 最新情報へのアクセスと活用	101
2. 支援と関連する法律、制度、情報	102
3. 最新の支援技術・支援活動を知る	104
4. スーパービジョン・支援者の育成	105
5. 関係機関との連携（1）：新規開拓と連携強化	106
6. 研修の企画	107
7. 組織の運営（1）：援助法、アセスメント	108
8. 組織の運営（2）：事業企画	109
9. 自助グループの運営：全体管理	110
10. 調査研究	111
11. 行政施策へのフィードバック	111
12. ファンドレイズ	112
13. 関係機関との連携（2）：実務	113
14. 自助グループ運営業務：当日運営	114
15. 事例検討	114
16. 研修の実施	115
17. 「被害者の声を聞く」の運営：講師依頼	116